

和歌浦小学校 学校評価アンケート調査結果について

12月に学校評価アンケートを実施しました。児童・保護者の結果については別途資料をご覧ください。各項目を「とても思う」「まあ思う」を肯定的、「あまり思わない」「思わない」を否定的に評価したものと捉えます。

まず児童の調査結果です。『学校は楽しい』は低学年で94%、中・高学年で87%、また、『友達と仲良くしている』は94%以上が肯定的で、多くの子どもたちは楽しく、友達と仲良く学校生活を過ごしているようです。ただ、『勉強が分かる』は低学年が88%、中・高学年が77%が肯定的で、勉強が苦手な子どもも約2割の回答となっています。また、1項目を除き低学年に比べ中・高学年は、Aの「とても」の回答が減り、Bの「まあ思う」がその分増えています。一方、否定的な評価が多かったのは中・高学年の『学校が美しく使いやすい』です。また、『あいさつ』と『そうじ』は、中・高学年で、それぞれ22%、20%の否定的な回答となっており、本校の課題であると感じています。

児童への調査結果から、学校生活の中で子どもたちが日頃感じていることがある程度把握できました。特に、「学校が楽しくない」、「友達と仲良くできていない」、「勉強が分りにくい」と回答した子どもたちが一定の割合にいることについては、今後、この子どもたちをうまく支えていけるように努力していきたいと思えます。また、昨年と比べ「家の人に学校のことをよく話す」の項目が低学年で20%も低下していることが気になります。忙しい日々ですが子どもの学校での様子をもう少し聞いてあげることも必要な気がします。

つぎに、保護者からのアンケート調査です。回収率は94%でした。『子どもが楽しそうに学校へ行っている』は91%、『基礎的な学力が身につけている』75%が肯定的でした。また、逆に否定的な回答では『あいさつ』が32%、『いじめをなくす取組』が23%、『子どもが学校のことを保護者に伝える』が22%の回答でした。一方、「いじめ」と『認められる学校になっている』は保護者からはわからないとの回答が多かった項目です。また、『学校施設が使いやすい』も評価が低くなっています。以上の結果から、学校が、一人ひとりの子どもを大切に、社会性を身につけさせてほしい。いじめや認められる学校の取り組みをもっと発信してほしいとの保護者の願いと受けとめています。

<平成24年度学校評価アンケートの結果 対象 全児童>

Aとても思う B思う
Cあまり思わない D思わない

	低 学 年				中学年・高学年			
	A	B	C	D	A	B	C	D
1 私は学校が楽しい	73	21	6	0	45	42	8	5
2 私は友達と仲良くしている	62	32	5	1	59	37	3	1
3 私は毎日の勉強が分かる	41	47	11	1	27	50	20	3
4 私は誰にでも挨拶ができる	54	37	9	0	30	48	18	4
5 私は掃除を一生懸命している	54	38	7	1	31	49	17	3
6 私は家の人に学校のことをよく話す	43	31	20	6	50	28	13	9
7 私は給食の時間が楽しみだ	67	20	9	4	49	31	12	8
8 私の学校はきれいで使いやすい	46	39	11	4	25	34	22	19
9 私は命の大切さ社会のきまりについて教えてもらっている					37	43	14	6

*質問項目の表記は編集の都合で少し直しています。各項目の数字はすべて % です。